

びるめん ニュース あいち

vol.393

2022/ 1



一般社団法人
愛知ビルメンテナンス協会

Building Maintenance News AICHI

発行・編集

一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会 広報・会員増強委員会

E-mail aichibm@lilac.ocn.ne.jp/ URL <https://www.aichi-bma.jp>

〒460-0008 名古屋市中区栄2-1-10 伏見フジビル8階

TEL 052-265-7536 / FAX 052-265-7537

●今月の視点●

新年挨拶

一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会 会長 吉田 治伸

新年、明けましておめでとうございます。

関係官庁、関係諸団体、そして会員の皆様には、日頃より協会の諸事業に格別の御支援と御協力をいただいております、厚く御礼を申し上げます。

さて、依然として、人類とコロナウイルスとの戦いが続いている中、昨年の当協会の活動におきましては、やむを得ず中止とさせていただいた事業が少なからずありました。

一方で、研修会、講習会、競技会などでは、参加者の皆様の御理解と御協力をいただくことにより、感染症予防策をしっかりとって、無事開催することができた事業も多々ありました。

中でも、昨年6月に予定されておりました「第43回愛知県障害者技能競技大会（愛知県アビリンピック）」のビルクリーニング種目が中止となった折に、当協会の主催により、「第41回全国障害者技能競技大会」のビルクリーニング種目に出場する愛知県代表選手候補者の選考会を昨年8月に開催することができましたのは、ひとえに愛知県、参加企業及び競技委員の皆様の大御支援と

御協力の賜物と感謝いたしております。当協会では、こうした活動を通じて、引き続き、障がい者の活躍をサポートしてまいります。

また、全国ビルメンテナンス協会におきましては、デジタル化の進展に伴い、オンライン学習やe-ラーニングの導入など、新たな施策を展開していくこととしており、当協会でも、こうした時流に乗り遅れないよう必死になって取り組んでいるところです。

更に、ビルメンテナンス業が、エッセンシャルワーカーとしての事業継続を社会的にも強く求められる中で、感染防止上から安心・安全を利用者に提供し、防疫上からの建築物の衛生的環境の品質向上に寄与していくためにも、会員の皆様に必要とされ

る知識・技能を迅速かつ的確に提供できるよう努めてまいりますので、引き続き、協会活動に御参加・御協力いただきますようお願いいたします。

最後になりますが、皆様におかれましては、本年が素晴らしい一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。



新春を迎えて

愛知県知事
大村 秀章



あけましておめでとうございます。

新たな年が、県民の皆様にとりまして素晴らしい1年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症が、県民の皆様のご生活や経済活動に大きな影響を与える中、安心な日常生活と活力ある社会経済活動を取り戻していくため、オール愛知で一丸となつて、感染症の「克服」に向けた取組を進めてまいりました。

こうした中でも、ジブリパークの整備推進、世界最高クラスのアリーナとなる愛知県新体育館、国内最大のスタートアップ支援拠点「STATION Ai」の整備着手など、感染症克服後を見据え、将来にわたって、日本の成長をリードし続ける愛知を形作っていくよう、愛知を「前進」させた1年となりました。

世界は、グローバル化の進展やそれに伴う感染症リスクの増大、デジタル技術の急速な発展などにより、加速度的な変化を遂げています。今後も、愛知が日本の成長エンジンとして、我が国の発展を力強くリードしていくためには、そうした変化に的確に対応し、イノベーションを巻き起こしていかなければなりません。

今年も、国内外の優れたスタートアップと地域のモノづくり企業とのオープンイノベーションにより、イノベーションが次々と創出される、愛知独自のスタートアップ・エコシステムの形成を促進するとともに、海外先進地域との連携を深め、世界に例を見ないグローバルなイノベーション創出拠点の形成を目指します。

また、リニア大交流圏を見据えた社会インフラ整備、農林水産業の振興、教育・人づくり、女性の活躍、医療・福祉、環境、雇用、多文化共生、防災・交通安全、東三河地域の振興など、県民の皆様のご生活と社会福祉の向上にもしっかりと取り組んでまいります。

今年7月には、3年に一度の国際的な現代アートの祭典、国際芸術祭「あいち2022」を開催します。秋にはいよいよ、ジブリパーク全5エリアのうち、「青春の丘エリア」「ジブリの大倉庫エリア」「どんどこ森エリア」の3エリアが開業します。愛知の魅力を高める取組を着実に進め、国内外での愛知のプレゼンスをより一層高めてまいります。

2022年は、1872(明治5)年に現在の愛知県が誕生してから、150周年にあたる記念すべき年です。県民の皆様へ、郷土への愛着と誇りを改めて持っていただき、そして、将来も愛知県に住み続け、愛知をより良くしていきたいと思っただけけるよう、今年も全力で取り組んでまいりますので、一層のご理解とご支援をお願い申し上げます。

2022年元旦

“世界に冠たる NAGOYAへ”

名古屋市長
河村 たかし



年頭にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会の皆様には、新しい日常の中で、新たな年をお迎えのことと存じます。

昨年は、緊急事態宣言等が発令された際、不要不急の外出自粛、営業時間短縮などの感染症対策に大変なご協力を頂き御礼申し上げます。本市においては、「感染者・濃厚接触者に対する積極的疫学調査」や感染状況に応じた幅広い丁寧な健康観察の体制強化などに取り組むとともに、ワクチン接種では医療関係者はじめ皆さまの多大なご協力を頂くことで、早期に計画目標を達成することができました。改めて御礼を申し上げますとともに、私ども行政は「いのち」を守るための感染症対策に引き続き取り組んでまいります。

一方、ナゴヤの「くらし」においては、本年には市内経済をさらに盛り立てるため、過去最大の約50億円分・30%のポイント付与率及びプレミアム率による、総額約200億円の電子商品券と紙のプレミアム商品券を発行することで、ナゴヤの消費を大いに盛り上げてまいります。経済波及効果は1年間で約220億円を見込んでいることから、キャッシュレス決済の利用促進等によりナゴヤのデジタルトランスフォーメーションを進める未来への投資となるとともに、市内経済の回復に寄与するものと強く確信しております。

コロナ禍により社会経済は一変しましたが、戦後の焼け野原から世界でも有数の都市へと復活したように、私たちは再び力強い一歩を踏み出していかなければなりません。令和の時代は、リニア中央新幹線の開通による世界最大の都市圏(スーパー・メガリージョン)の誕生、愛知・名古屋2026アジア競技大会の開催、そして誇りと郷土愛に溢れる名古屋城天守閣の木造復元など、「世界に冠たるNAGOYA」へ向けて、さらに大きく踏み出す時代となります。

その新たな時代の主人公となるナゴヤの子どもたちが幸せを感じ健やかに成長できるよう、子どもを全力で守り、応援するべく、子どもが楽しいと感じられる新しい学校づくりにも取り組んでまいります。

ナゴヤの復興とさらなる発展のため、今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

令和4年元旦

新春の御挨拶

愛知労働局長
伊藤 正史



新春を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

令和4年の年頭に当たり、一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会の役員をはじめ会員の皆様の、愛知労働局の行政運営に対する日頃からの御理解と御協力に改めて御礼申し上げますとともに、今年一年の所信の一端を述べさせていただきます。

昨年令和3年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大、これを踏まえた再三の緊急事態宣言の発令等が、社会経済活動全般、ひいては雇用・労働環境等に広範な影響をもたらした年でした。

本県の雇用失業情勢は、全体としては緩やかながら改善基調を示しているものの、コロナ禍の影響をより強く受ける業種・業態では引き続き厳しい状況が続いており、また、新たな変異株ウイルスの出現や原材料価格高騰などが今後の産業活動に及ぼす影響には不透明な要素が多く、引き続き注視していく必要があります。

このような状況下ではありますが、著しい長時間労働を行っている事業場の割合は減少してきており、時間外労働の上限規制や年次有給休暇の時季指定義務を通じて、過重労働解消に対する意識が、県内の皆様に徐々に浸透してきていると感じております。人材確保の観点からも、働きやすい職場づくりに引き続き取り組んでいただくようお願いするとともに、我々もその参考となる事例など情報発信に努めてまいります。

さて、愛知県における労働災害は、関係各位のご尽力により、令和3年11月末現在における死亡者数は、前年同期と比べると21人減少とほぼ半減していますが、22人ももの尊い生命が失われている現状にあります。

また、休業4日以上死傷者数については、6,507人と前年同期と比べて571人増加しています。

このような状況の中、労働災害防止対策につきましては、第13次労働災害防止推進計画の目標達成に向け、「危なさと向きあおう」のキャッチフレーズのもとにリスクアセスメントの推進に取り組むとともに、治療と仕事の両立支援など安全で安心して働くことのできる職場環境の実現に向け各施策を推進してまいります。

社会全体としても、各企業等においても、引き続き「ウイズコロナ」での難しい舵取りが求められることとなりますが、本年が皆様にとってより良い年になるよう祈念いたしますとともに、今後とも皆様のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます、年頭の御挨拶といたします。

新年を迎えて

愛知県保健医療局長
吉田 宏



新年あけましておめでとうございます。

2022年の新春を健やかに迎えの心からお慶び申し上げます。

一般社団法人愛知ビルメンテナンス協会の皆様におかれましては、日頃から本県の保健医療行政の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の「第3波」の真只中に新年を迎えたことに始まり、感染力の強い変異株の出現などによって「第4波」及び「第5波」が発生し、医療の逼迫や外出自粛等、一昨年に引き続き皆様の日常生活に大きく影響を受けた1年でした。また、感染を防止し収束への切り札である、新型コロナワクチンの接種が進む一方で、海外からの新規変異株の国内への流入が心配されるなど、依然として予断を許さない状況が続いています。

このような状況の中、貴協会におかれましては、感染拡大予防ガイドラインを遵守し、建築物の利用者及びビルメンテナンス業務従事者の感染予防のために、専門的な知識及び技術を活かしてご尽力いただいております。さらには、感染制御のための衛生業務に携わる人材の育成に取り組まれていることに、深く感謝申し上げます。

ビルメンテナンス業は、社会活動を維持するために必要不可欠な事業に位置付けられており、また、建築物の環境衛生管理が感染症対策として重要であることから、事業を担う貴協会会員の役割がより一層重要なものとなっております。皆様におかれましては、ご自身の安全を確保しつつ、建築物の利用者にとって快適な環境はもとより、安全な環境を保持するため、引き続き建築物の環境衛生の適切な維持管理に努めていただくようお願いいたします。

本県におきましても、建築物衛生法に基づき、建築物の衛生水準の維持、向上のため、継続して衛生管理の徹底を図ってまいりますので、今後とも、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症対策につきましては、社会経済活動とのバランスをとりながら、引き続き取り組んでまいりますので、皆様におかれましても、マスクの着用、手洗い、消毒など基本的な感染防止対策の徹底にご協力くださるようお願いいたします。

最後に、貴協会の益々のご発展並びに本年の皆様のご多幸とご健勝を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭のご挨拶

名古屋市消防長
小出 豊明



新年明けましておめでとうございます。

令和4年の新春を健やかに迎えのことに、心からお慶び申し上げます。

愛知ビルメンテナンス協会員の皆様には、日頃から市民の安心・安全のため献身的にご尽力いただき、心から敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げます。

昨年を振り返りますと、2月に発生した「福島県沖地震」や7月の集中豪雨による「伊豆山土砂災害」など、全国各地で甚大な被害をもたらす大規模自然災害が発生しました。被災された方々にお見舞い申し上げるとともに、改めて自然災害の猛威を痛感すると共に、人命・財産を脅かす災害に対しては、全国の消防機関がより一層連携を強化し、防災対策を進めていくことが重要であると実感しております。

こうした災害から自らの命やご家族の命を守るために、地域の特性に合わせた避難場所及び避難行動の確認や、ライフラインの途絶に備えたご自宅や事業所における備蓄の用意など、災害に対する事前の備えを心がけていただきますようお願い申し上げます。

一方、火災につきましては、住宅用火災警報器の設置義務化以来、全国的に火災件数、死者数共に減少傾向にあり、名古屋市においても火災件数は減少しております。しかしながら、火災による死者の半数以上を65歳以上の高齢者の方が占めており、高齢者世帯への防火指導を重点的に進めているところです。

また、12月には大阪市北区の複合用途ビルにおいて発生した放火火災では多くの尊い命が失われ、全国の消防機関において同様の建物に対する緊急点検を行うこととなりました。日頃の防火管理を万全としても防ぎえない火災であったかもしれませんが、多数の方が出入りする建物での火災の恐ろしさを突き付けられ、事業所における火災の未然防止と火災発生時の被害軽減に向けて、より一層の防火対策の推進に取り組んでいく所存です。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、ワクチン接種が進んだ現在においても予断を許さない状況にあり、市民生活や企業活動など依然として大きな影響を与えています。会員の皆様方におかれましても従業員の方や来所される方々の安心と安全を確保するため、感染防止対策にご尽力されているところと存じますが、消防用設備等の維持管理や消防訓練の実施など、人命と財産を守るための火災予防対策にも引き続き取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

最後に、貴協会並びに貴会員各位の益々のご発展、ご活躍をご祈念申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。



謹んで新春のお慶びを申し上げます。

本年もよろしく申し上げます。



副会長
水藤 維人



副会長
服部 弘司



理事
田中 宏



理事
山口 義浩



理事
勝野 英雄



理事
加藤 憲司



理事
田中 裕二



理事
本多 誠之



理事
首藤 健



理事
福岡 輝道



理事
酒井 秀京



監事
大澤 隆



監事
加藤 義幸



監事
東 大史

■貯水槽清掃作業従事者研修(自宅学習)

設備管理委員会

通常ならば毎年11月頃に集合形式にて実施している貯水槽清掃作業従事者研修ですが、今年度も、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、昨年度に引き続き自宅学習でのご受講となりました。

昨年度は初めての開催となりましたので、主催者として多くの反省点もありましたが、今年度は昨年度の反省を生かし、受講生の皆様からご提出いただくレポート等に漏れがないよう、提出書類チェックシートを作成するなど、より分かりやすい形式に変更しました。

本来であれば、テキスト内容だけでなく、講師から直接現場の事例等の話を聞くことも重要であり、集合形式による開催も検討されましたが、コロナ禍において、自宅学習を選択することで、多くの皆様に必要な研修を滞りなくご受講いただけたことは、大変意義のあることと考えています。

87名の受講生にご参加いただき、2021年12月2日(木)に講師による修了審査会が行われ、ご受講いただいた皆様には修了証をお届けいたしました。



▲講師による修了審査会の様子

■災害支援セミナー

災害支援特別委員会

2021年12月7日(火)、大成研修センターにおいて、災害支援セミナー「災害時における避難所等の実情について」を開催しました。

開催にあたっては、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点から、ご来場の皆様にはマスクの着用、手指消毒などへのご協力をお願いしたうえで、窓を開けて換気するなどの対策を講じました。

セミナーは、災害支援特別委員会委員長の本多誠之委員長によるあいさつで開講し、講師に認定NPO法人レスキューストックヤード 常務理事 浦野 愛氏を迎え、現地10社14名、オンライン17社18名、計32名の参加を得て、無事終了することができました。

避難所がどのように運営されているのか、また、ごみ処理など運営上の問題点や避難された方の生の声なども聞くことができ

ました。

皆様からの質疑応答のあと、福岡輝道委員長による閉会のあいさつで閉講しましたが、オンラインにてご参加いただきました皆様には、質疑応答について音声が届かないなど大変ご迷惑をおかけいたしました。

今後も、引き続き災害に関する勉強会等を積極的に実施し、協会としてどのような対策ができるのか検討していきたいと考えています。



■新入会員あいさつ

SOUKI株式会社

代表取締役 大橋 孝広

〒466-0852

名古屋市昭和区萩原町6-24

TEL:052-763-5672

FAX:052-763-3047



弊社は皆様に支えられて今年で創業25周年を迎える事が出来まして、気持ちを新たに本年4月に社名変更をいたしました。

社名のSOUKI(ソウキ)と言う名前に込めました、相手の事を想いもてなす「想」、私たちのメイン業務であります清掃の「掃」と新たな喜びを創造する「創」の3つの喜びをモットーにできる会社になりたい思いを込めて付けさせて頂きました。

まだまだ未熟な会社ではございますが、この度協会に入会させて頂きまして、皆様にもより多くの喜びを届けられる様務めて参りたいと存じますのでどうぞ宜しくお願い致します。

■2020年度労働安全衛生作品

優秀賞 「私のヒヤリ・ハット」事例

管財株式会社 宮道 賀代子さん

いつ	2020年9月10日 午後4時頃
どこで	病室の浴室
何をしている時に	長靴を履いて浴室の清掃中
何にヒヤリハットしたか	浴室の溝の清掃後、鉄板の上に乗った時、足が滑ってヒヤリとした。
その原因は?	溝の鉄板を外して、清掃を終えたあと鉄板を元通りに戻したが、長靴の底は水とぬめりが付いていて滑りやすい状態だった。
今後防ぐための改善対策は?	①清掃後の鉄板やタイルは滑りやすいので気を付ける。 ②清掃後、長靴の底はタオルで拭く。 ③鉄板やタイルの上はゆっくり歩く。

愛知県公契約に関する協議の場

2021年12月17日(金)午後2時から愛知県正庁において、「愛知県公契約に関する協議の場」が開催され、吉田治伸会長が委員として出席しました。

県では、愛知県公契約条例(2016年4月1日施行)に基づく取組を効果的かつ円滑に行うため、当協会や経営者協会、建設業協会等の関係団体及び有識者との協議の場を設けています。

佐々木副知事のご挨拶の後、昇名城大学^{のほ}教授を座長として協議が行われました。

県からは、公契約条例の取組状況として、「公共サービスの品質確保」、「社会的価値の実現」及び「労働環境の整備」の3点について資料説明がありました。

吉田会長からは、これまで当協会の「品質向上特別委員会」で議論されてきたことを踏まえて、次のような意見を述べました。

公契約条例の取組の中では、特に「公共サービスの品質確保」が重要であり、かつ、評価が難しい。県庁に来ると、まず、警備の人がいて、受付を通して、清掃やメンテナンスがされている建物に入っていくが、そのサービスの質は、なかなか評価しにくい。我々の仕事は、仕様書に書かれていることだけをやればよいというものではない。笑顔やあいさつなど、点数では判断できない部分にサービスの本質が表れる。今の県の評価項目は、単に会社の社会的価値に対する評価が中心となっており、実際のサービスに対する評価にはなっていない。事業者は、サービスの内容、体制、教育などを担保させ、それに沿って契約実施内容を評価できる仕組みになるともっと良くなると思う。一方で、今年度、東大手庁舎の清掃では、総合評価方式で入札が行われ、契約額もアップするなど、公契約条例の取組の成果が随分発揮されてきたと感じている。今後、より「公共サービスに対する品質を確保した」入札形態になり、制度に魂が入っていくことを期待する。

これに対し、県からは、評価項目の在り方については、ニーズ

の実現性に対して評価できることが重要と考えている。落札者決定基準は、価格が7割、その他が3割で、その他の内、2割が技術、1割が働き方の評価となっている。施設の清掃やメンテナンスに関しては、築年数、使用頻度、施設の特徴など様々であることから、ニーズも異なってくる。各発注課において、評価項目をカスタマイズすることができるので、それによって品質を確保していくことになるとの説明がありました。

※評価項目

《現行17項目》①ISO14001の認証、②エコアクション21の認証、③KESの認証、④エコステージの認証、⑤自動車エコ事業所の認定、⑥障害者法定雇用率の達成、⑦協力雇用主の登録及び保護観察対象者等の雇用⑧女性の活躍促進宣言の提出、⑨あいち女性輝きカンパニーの認証、⑩えるぼし認定、⑪愛知県ファミリー・フレンドリー企業の登録、⑫あいちこ家庭教育応援企業への賛同、⑬くるみん認定、⑭あいちエコモビリティライフ推進協議会への加入、⑮エコ通勤優良事業所の認証、⑯愛知県安全なまちづくり・交通安全パートナーシップ企業の登録及び活動報告書の提出、⑰愛知県健康経営推進企業の登録

【参考】県内市町村の公契約条例制定状況(13市町)

条例施行年度	市町村名
2016年度	豊橋市
2017年度	碧南市
2018年度	大府市、尾張旭市、豊川市
2019年度	田原市、豊明市
2020年度	岡崎市、西尾市、東郷町
2021年度	瀬戸市、日進市、長久手市



投稿募集のお知らせ

あなたの写真を募集します!

会員の皆様が撮影されたお写真を募集しています。風景やペット、趣味のガーデニングや美味しかった料理、何気ない日常の写真など内容は問いません。

締切はありませんので、いつでもご応募ください。採用された作品は「びるめんニュースあいち」に順次掲載いたします。各社でまとめてご応募ください。

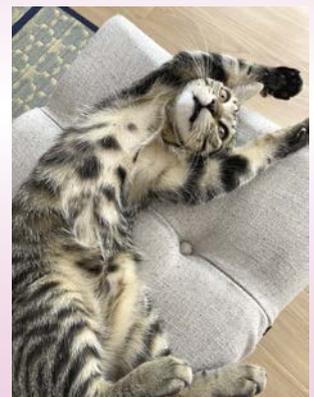
※採用された方には、委員会規定の謝礼を差し上げます。

※採否については委員会にご一任ください。

※応募いただいた作品は、採用・不採用にかかわらず返却いたしません。

【応募方法】 作品は、メール・郵送にて、企業名・撮影者名・撮影場所やタイトル、簡単なコメントを添えて、担当者名・担当者連絡先を明記してお送りください。

【お問合せ先】 一般社団法人 愛知ビルメンテナンス協会 広報・会員増強委員会
〒460-0008 名古屋市中区栄二丁目1番10号 伏見フジビル8F
TEL: 052-265-7536 MAIL: aichibm@lilac.ocn.ne.jp



会員の動き

2022年1月1日現在会員数
普通会員 128社 賛助会員 21社

普通会員

年月	会員名	異動(変更)事項	異動内容
2021.12	㈱サツマヤ商会	退会	
	㈱エイチシーエス	FAX	新)0566-91-9977 旧)0565-42-4217
	㈱ジャスト・イン・クリエイト	代表者役職	新)取締役会長 伊藤 金次朗 旧)代表取締役 伊藤 金次朗
2022.1	SOUKI㈱	入会	代表取締役 大橋 孝広 〒466-0852 名古屋市昭和区萩原町6-24 TEL:052-763-5672 FAX:052-763-3047

2022年2月の予定

如月

1日(火)～28日(月)	清掃作業監督者講習会(再講習) 〔オンライン講習〕
1日(火)～3月31日(木)	清掃作業監督者講習会(新規) 〔オンライン講習〕
5日(土)	第2回ボウリング大会
7日(月)～10日(木)	ビルクリーニング技能検定随時3級
8日(火)	清掃作業従事者研修指導者講習会(再)
15日(火)～18日(金)	ビルクリーニング科通信訓練(学科)
16日(水)	理事会・労働安全衛生大会
21日(月)～22日(火)	建築物清掃管理評価資格者 (ビルクリーニング品質インスペクター)
22日(火)	高圧受変電設備研修

理事会・各種委員会

◆第1回 総務厚生委員会

開催日時 2021年12月10日(金) 14時～

開催場所 大成研修センター 4階会議室

出席者 福岡委員長始め14名の出席を得て以下について協議
・新年賀詞交歓会について
・第2回ボウリング大会について

◆第3回 労務管理委員会

開催日時 2021年12月14日(火) 15時～

開催場所 協会事務局 会議室

出席者 田中(裕)委員長始め11名の出席を得て以下について協議
・労働安全衛生作品の審査について
・労働安全衛生大会について
・労働安全衛生パトロールについて
・職長・安全衛生責任者教育について

◆第9回 理事会

開催日時 2021年12月15日(水) 15時～

開催場所 協会事務局 会議室 ※Zoomによる開催

出席者 吉田会長始め14名の出席を得て、吉田会長が議長となり審議を行った。

主な審議事項 ・会員の入会について

報告事項 委員会報告/全協報告/地区本部報告/事務局報告

愛知ビルメンテナンス協会 入会について

◇入会審査書類も簡素化し、入会しやすくなっています。

会員区分	入会金	月額会費
普通会員	愛知協会 50,000 円	愛知協会 17,000 円 全国協会 10,000 円 (愛知協会と同時加入です)
賛助会員	なし	愛知協会 16,000 円

賛助会コーナー



pH13.1の強アルカリオン電解水を生成!

抜群の洗浄力! 除菌・ウイルスの不活化*! 消臭効果!

①小型卓上タイプ
ZK-mini



②スタンダードタイプ
ZKプレミアム



③自動生成タイプ
ZKリミテッド

ZKシリーズ



- 合成界面活性剤や溶剤などの環境汚染物質の含有量ゼロ。
- 界面活性剤を含まないので、すすぎ作業が大幅に減少、手間が省けます。

※全ての菌やウイルスに対して効果を有するわけではありません

お問い合わせ先



蔵王産業株式会社
名古屋営業所

〒486-0969 春日井市味美白山町 1-1-15
TEL 0568-31-6121 FAX 0568-31-1971
<https://www.zaohnet.co.jp/>

事務局だより

新年あけましておめでとうございます。
本年もよろしく願い申し上げます。

この2年、新型コロナウイルス感染症感染拡大により、多くの行事が中止・縮小となり、皆様には大変ご迷惑をおかけいたしましたこと、お詫び申し上げます。

事務局一同、気持ちを新たに、会員の皆様のお役に立てるよう努めてまいります。

引き続き、皆様のお力添えをお願いするとともに、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。